

FUJIFILM
Business Innovation
Japan

富士フイルム ビジネス イノベーションジャパン株式会社
Corporate Profile 2026

Group Purpose

富士フィルムグループパーパス

地球上の笑顔の回数を
増やしていく。

わたしたちは、多様な「人・知恵・技術」の融合と
独創的な発想のもと、
様々なステークホルダーと共にイノベーションを生み出し、
世界をひとつずつ変えていきます。

Mission

富士フィルムビジネスイノベーションのミッション

「ビジネス」に、革新を。



社名が使命。変化に先駆けビジネスに革新を起こし続ける

- 卓越した商品とサービスで世界のお客様の成長に貢献します
- すべての働く環境における業務プロセスの改革を支援します
- 組織の力を最大化する情報や知識の活用環境を構築します

トップメッセージ



お客様およびパートナー企業の皆さまと共に 成長することで社会の発展に寄与します

平素より当社への格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

企業を取り巻く環境は大きく変化し、テクノロジーの進化のスピードも加速しています。

AIの活用が、企業経営にとっての必須アイテムとして、国内企業全体の経営課題であると言われている中、「ビジネスDX(デジタルトランスフォーメーション)」をキャッチフレーズに、お客様の働き方改革を推進し、生産性向上・業務品質向上に貢献することが、我々の使命であると考えています。

2026年度は「AI活用」と「セキュリティ」をキーワードに、「安全かつ適切なITインフラを提供する」「デジタル化を推進し業務プロセスを再設計・再構築する」お客様視点に徹底的にこだわり、寄り添い、これからも企業の競争力強化の一助になれるよう活動してまいります。

富士フイルムグループパーパスである「地球上の笑顔の回数を増やしていく。」。

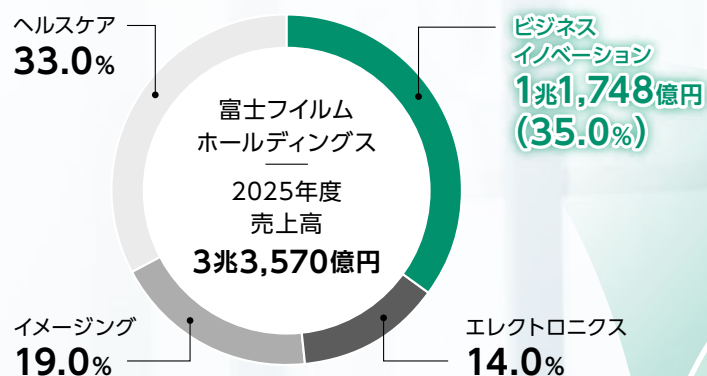
富士フイルムビジネスイノベーションジャパンのスローガンである「Bridge for Innovation(お客様を成功に導く架け橋になる)」という想いの実現に向かって、お客様やパートナーの皆さまと共に成長することを目指して走り続けます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

取締役社長 旗生 泰一

事業概要

ビジネスのあらゆる場面でDXの推進を通じて、業務プロセス全体の最適化や顧客関係性強化など、お客様の課題解決や成長に貢献します。
また、人々の働き方や業務プロセスの変化を捉え、時間や場所にとらわれない働き方を支援します。



ビジネス
イノベーション
2025年度
売上高
1兆1,748億円

ビジネス ソリューション事業 30%

業種や業務の特性に応じて、システムインテグレーション、クラウドサービス、基幹システム導入支援、業務プロセスのアウトソーシングなどを通じ、課題解決型のソリューション・サービスを提供するビジネス



グラフィック コミュニケーション事業 29%

デジタル印刷とアナログ印刷に関わる資機材、印刷およびコミュニケーション領域に価値を提供するビジネス



オフィス ソリューション事業 41%

強固なセキュリティを強みとする複合機・プリンターの販売と保守サービスを通じて、ドキュメントに関わるオフィス向けソリューションを提供するビジネス



お客様への提供価値

加速するテクノロジーの進化のなか、「AI活用」と「セキュリティ」を軸に、「ビジネスDX」でお客様の働き方改革を推進します。
お客様視点に徹底的にこだわり、安全なITインフラと最適な業務プロセスをご提案いたします。

Powered by **AI**

業種・業務ソリューション
業務プラットフォーム



With **Security**

ITインフラ
IT運用・保守

業種・業務ソリューション

業種・業務課題に対応した
ソリューションメニュー

業種ソリューションメニュー



Bridge
DXLibrary

業務ソリューションメニュー



業務プラットフォーム

DX推進を支える
共通ソリューションメニュー

自社ソリューション



グループウェア/ワークフロー



業務アプリ開発 クラウドサービス



ITインフラ

入出力デバイスからIaaSまで、
業務基盤を支えるITインフラメニュー

入出力デバイス



ネットワーク&セキュリティサービス



サーバー/IaaS



IT運用・保守

IT環境から入出力環境まで、
まるごと支えるアウトソーシングメニュー

IT運用・保守サービス



プリントマネージドサービス



法人向けECサービス (オフィス用品・間接材)



当社の主力商品

デジタル化による業務プロセスの再設計・再構築と、適切かつ安全なITインフラの提供を通じて、生産性や業務品質の向上に貢献し、多くのお客様にご活用いただいている2商品をご紹介します。

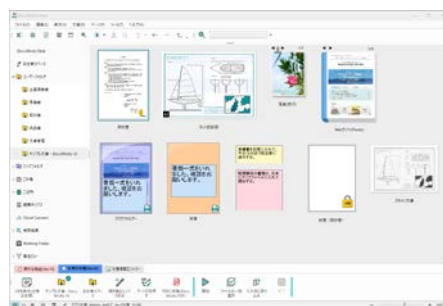
ドキュメントハンドリングソフトウェア

DocuWorks 10

情報の収集、文書の閲覧・編集、チームでの情報共有など、さまざまなドキュメント業務をスムーズにサポートするソフトウェア。毎日の業務をさらにシンプル・快適に。

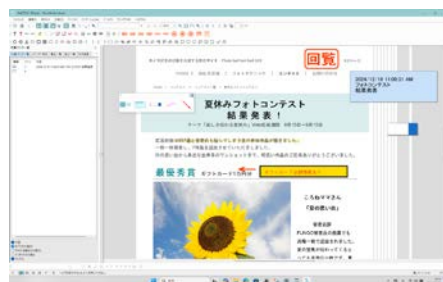


DocuWorksは、PC上に再現した電子の机 (DocuWorks Desk) と、その上に並べた文書を閲覧・編集するツール (DocuWorks Viewer) で構成された、ドキュメントハンドリング・ソフトウェアです。DocuWorks 10では、オールインワンモデル化により、最適なドキュメント業務環境を実現。国内外で1,000万ライセンスを超える累計販売実績があり、日々の仕事に欠かせないソフトウェアとして、幅広い業種・業務で、多くのお客様に利用されています。情報の収集、文書の閲覧・編集、チームでの情報共有など、さまざまなドキュメント業務で、紙の文書のように分かりやすく作業可能です。DocuWorks 10 は、初心者にもエキスパートにも、シンプルで快適な業務を提供します。



PC上に電子の机を再現「DocuWorks Desk」

机の上に紙の文書が置かれているかのように、DocuWorks文書を並べて表示します。ファイル単位でさまざまな操作・編集が可能です。



電子の文房具「DocuWorks Viewer」

電子の机「DocuWorks Desk」に並べられた文書を、スムーズに閲覧、容易に編集できます。仕事の必需品として、日々の業務を強力にサポートします。



お客様のIT運用・管理業務を支援するITサポートサービス

IT Expert Services

IT運用・管理業務から、利用環境の改善まで幅広く支援。お客様のご要望に合わせて必要なサービスを組み合わせることが可能で、セキュアで安心して働けるIT環境の実現に貢献するサービス。



IT Expert Servicesのセキュリティサービス

セキュリティ対策の基本プロセスをカバーするサービスにより一気通貫で支援。



何も起こらない、何も心配がない、オフィス環境へ。

※オプションサービス、別途基本サービスが必要です。

AI技術の活用

ビジネスの現場に寄り添う、富士フイルムビジネスイノベーションのAI技術ブランド「REiLI Business」の下、
散在する情報やナレッジ、ノウハウを企業独自の「知」へと転換。
規模や業種を問わず、全ての企業が、AIで独自の価値創造に挑める社会を目指しています。



ブランドサイト



エスカレーション設計で提供するコアAIエージェント

富士フイルムグループが長年培ってきた画像処理や自然言語処理などのコア技術を基盤に、業務に即したAIエージェント群を展開。5つのアプローチで展開されるAIエージェントは、単体で機能するとともに、複数のエージェントが連携することで、段階的かつ複合的に進化します。
エスカレーション設計により、企業ごとの環境やニーズに応じて最適なアプローチが選択できます。

5つの主要なAIエージェント群



認識・構造化

ドキュメントデータを抽出・認識し、ナレッジに変換



効率化

構造化されたデータ（ナレッジ）を分析し、人が担う業務の効率化や自動化を支援



提案・付加価値化

社内外の関連情報を横断的に抽出・分析し、インサイトを提供



機器最適化

熟練工に属人化された機器システムのワークフローを自動化・最適化



画像・質感表現

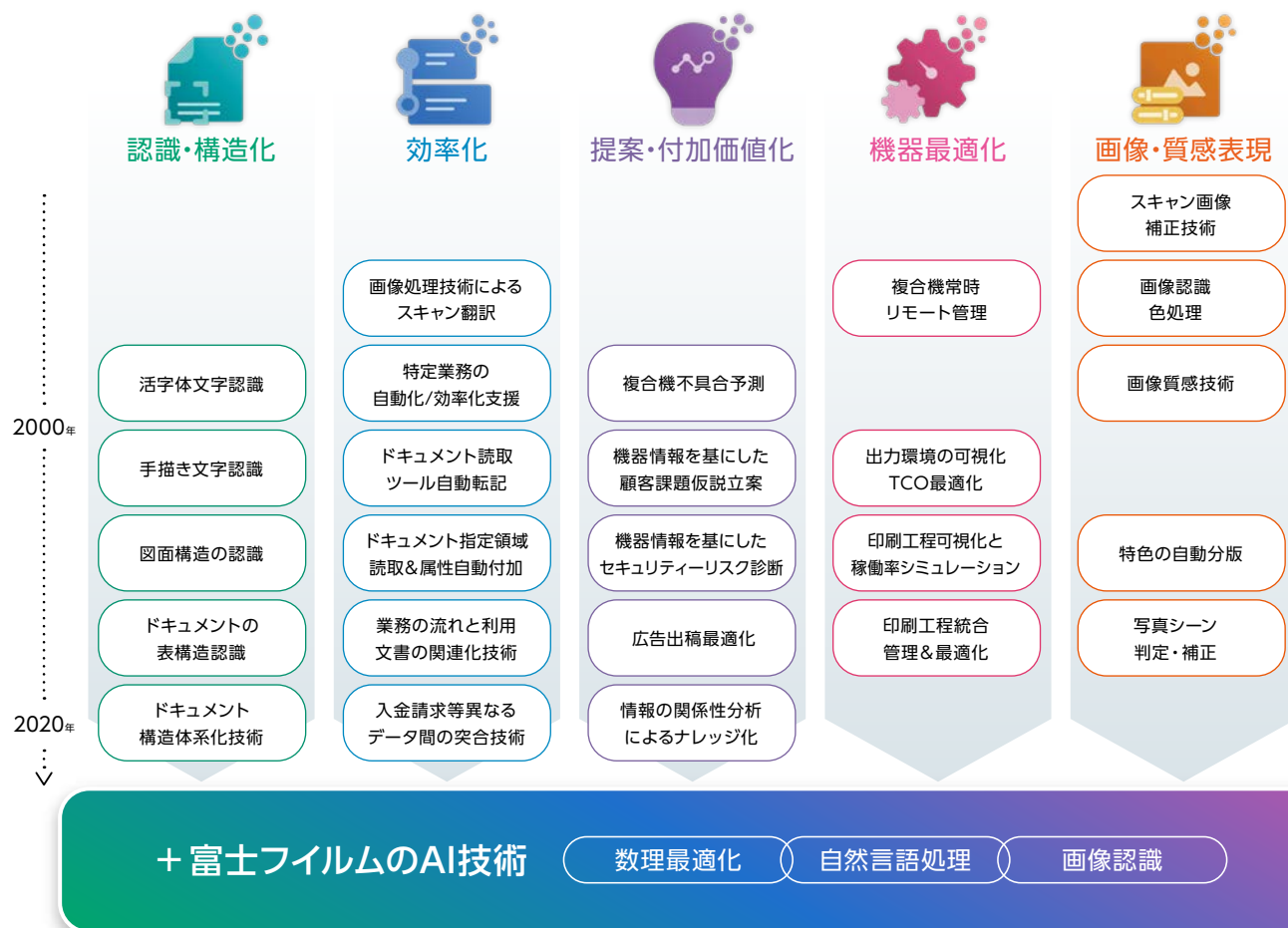
画像認識と人の認知メカニズムに基づき色彩や質感を最適化、3次元の世界観を再現

AI開発への取り組み

私たちは長年にわたり、オフィスソリューション、ビジネスソリューション、グラフィックコミュニケーションの各事業分野でAI技術の開発に取り組んできました。こうした取り組みを基盤に、価値創造拠点「REiLi Business Hub」において、当社の事業領域に根ざしたAIの価値をワークフロー起点で創出し、研究・開発から実装までを一貫して推進することで、お客さまへの価値提供を目指しています。

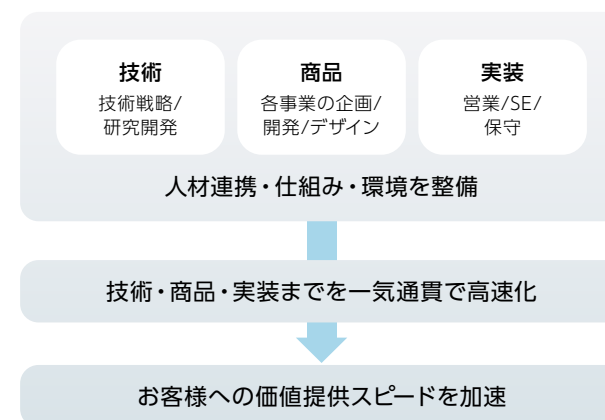
私たちが培ってきたAI技術

長年培ってきた画像・自然言語処理技術を基盤に、認識・構造化をはじめとする独自のAI技術を発展させてきました。これらの技術に富士フィルムのAI技術を融合し、さらなる強化を図ることで、お客様の価値創出を目指しています。



価値提供スピードを加速する取り組み

技術開発・商品企画・実装を担う人材が連携し、アイデア創出から商品・サービス化までを一体で推進。お客様への価値提供を加速します。



多様な専門性を持つ
人材が連携

価値創造拠点「REiLi Business Hub」

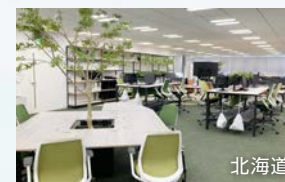


お客様への価値提供最大化に向けた働き方／環境

東京豊洲本社と全国の営業拠点間では、ICT（情報通信技術）を活用して、いつでも、どこでも、誰とでもコミュニケーションできる環境を構築し、時間、場所に制約されずに、お客様の課題／テーマに沿った一体的な価値提供を実現しています。



ぜひお近くの
拠点へ
お越しください！



働き方と環境負荷低減の両立

全国53の営業拠点において、オフィスにとらわれず、業務内容に応じて働く場所を選択する「Activity Based Working」を実現するオフィス設計を導入し、働きやすい環境づくりを推進。日本テレワーク協会「第24回テレワーク推進賞」において実践事例優秀賞を受賞しています。



国内オフィス拠点初のカーボンニュートラルを実現した西新宿拠点

社員の活動

お客様が本当にお困りのことは何か、より良い解決方法は何か——

お客様が真に必要としている「価値」を考え抜き、最適解をお届けするのが私たちの仕事です。

営業 ✕ お客様の課題を見出し、解決するソリューション・サービスを提供することで、「お客様にとっての最適」を実現しています。

本質的な課題解決により、必要不可欠な存在へ

自社商品だけでなく他社商品を柔軟に組み合わせ、お客様も気付いていない本質的な課題の解決提案に注力し、お客様から感謝のお言葉をいただいた時が何よりの喜びです。

そのために、お客様の声や中期経営計画、今までの活動からの仮説や課題に加

え、私の想いを盛り込んだ「ビジネスプランニングノート」を作成し、DX推進が社会課題とされる今、お客様をさらに深く知り、さまざまなパートナー企業様とも連携し、お客様の経営課題の解決に向けた活動を加速しています。

学生時代に当社のCSR活動に参加した際、「仕事とプライベートの両立」を実現しながら毎日を楽しんでいる社員の姿に魅力を感じ、入社を決めました。今後は現場で培った計画力と推進力を活かし、営業職向けの教育業務にも挑戦した後、再び営業の最前線でお客様と当社に貢献できる人材に成長したいと考えています。

誰よりもお客様を知り抜き、 最適解を導き出す

さまざまな業界のお客様との関係構築から課題解決提案まで幅広く活動しています。複合機からソフトウェア、クラウドサービスや業務改善のソリューションなど、多岐にわたるご提案を通じて、お客様のビジネスへの貢献を目指しています。当社の取り組みがお客様の課題解決に活かせる事例となることもあるため、社内外からヒントを探し、お客様とディスカッションしながら最適解を導き出しています。

過去に、担当営業ながら「お客様を理解していない」という危機感を抱いた経験から、お客様を誰よりも深く理解することにこだわっています。お客様のさまざま

な声をつなぐ活動から導き出したご提案をお客様に評価いただいた際の喜びは、今でも忘れられません。

今後もさまざまな経験を重ねながら幅広い視野を得て、「このお客様のことは私に聞けば間違いない」と言われる存在を目指しています。



社員の活動

システムエンジニア (SE) ※※

お客様の業務を支える多様なシステムについて、上流から下流まで一気通貫で担当し、お客様の働く環境を支えています。

技術を磨き、お客様の事業成長に貢献する

「IT技術」×「お客様と直接関われる仕事」に興味を抱く中、新しい挑戦に意欲的な社風に惹かれて入社し、現在はフィールドSEとして、お客様の課題解決に向けたヒアリングから最適なシステム構成の提案や設計業務までを担当しています。過去には在庫管理システムや情報共有シス

テムを構築しましたが、技術力をベースに具体的な解決策をご提案し、お客様の業務改善に貢献できる点に大きなやりがいを感じています。

システムはあくまで、あるべき姿を実現するための手段なので、課題の背景や本質的なニーズを捉えるためにお客様に寄り添い、お客様の声に真摯に耳を傾けることを重視しています。

将来は大規模プロジェクトを牽引できるプロジェクトマネージャーとしてお客様との信頼関係を第一に、お客様の事業成長にさらに大きく貢献することを目指し、日々スキルを磨き挑戦を続けています。

専門性を高め、

社内外から頼られる技術者へ

バックサポートSEとして、お客様に新しいシステムを導入いただく際に必要となる、既存システムとのデータ連携を補完する個別ツールの設計・開発に携わっています。大人数で巨大なシステムを開発するというより、個人の裁量の大きさが特徴で、お客様固有の課題にきめ細かく対応しながら日々の業務を行っています。また、若手の技術指導やサポートにも携わり、組織全体の人材育成や開発力の向上にも貢献しています。

当社には資格取得支援や豊富な研修プログラムを通じて主体的に学べる機会も多いため、これまでに培ったロジカルシンキ

ングを磨きながら、全社的な注力テーマでもあるAIの知識をさらに深めています。今後はAIをはじめとする新しい技術も積極的に習得し、専門性を広げて深めていき、将来的にはお客様や社内の関係部門からも頼りにされる技術者になることが目標です。



社員の活動

カスタマーエンジニア (CE) ※※

新規導入時の機器設置作業から保守点検、トラブルへの対応など、幅広いお客様サポートを通じて、顧客満足度の向上を実現しています。

パートナーとしてお客様の業務を支え続ける

複合機やPCの設置作業から保守点検、トラブルへの迅速対応など、お客様の業務を支える重要な役割を担っています。その中でも保守サービスはトラブル発生後にお客様先に訪問するため、お客様の印象がマイナスから始まる傾向がありますが、その状況を技術的な問題解決力と

お客様のニーズを汲み取るコミュニケーション力を駆使してプラスに転じさせ、お客様から感謝のお言葉をいただいた時の達成感は、代えがたい喜びです。トラブルが発生しないに越したことはありませんが、それをきっかけにお客様と信頼関係を構築することも大切な役割です。どんなトラブルでも対応できる技術力を磨き、お客様の幅広いニーズに応え、お客様にとっての「パートナー」となれるCEになることが目標です。将来的には現場経験を活かし、社内の様々な分野で貢献したいと考えています。

さまざまな商材で、 お客様のITインフラを守り抜く

複合機のCEを経験後、現在は自社商品だけでなくさまざまなメーカー様の製品を扱い、PCやネットワークなど幅広いITインフラの設定や保守業務を担当しています。ITインフラのトラブルはお客様の業務に大きな影響を与えるため、責任は重大ですが、担当営業と協力してお客様の業務効率化や生産性向上に貢献できるよう、日々、知識と技術の向上に努めています。幼少期から工作と人との関わりが好きだったため、その両方を兼ね備えたCE職を選び、入社後は徹底した姿勢でお客様に寄り添う上長の指導の下、限られた時間の中での確実な作業完了とお客様のお

困りごとに対する有益情報の提供にも力を入れています。

今後は、AIやクラウド技術の習得を通じて自身も進化し続けながら後輩の成長を支え、社内外から必要とされる高い技術力と厚い信頼を兼ね備えたCEを目指しています。



サステナブルな社会の実現に向けた取り組み

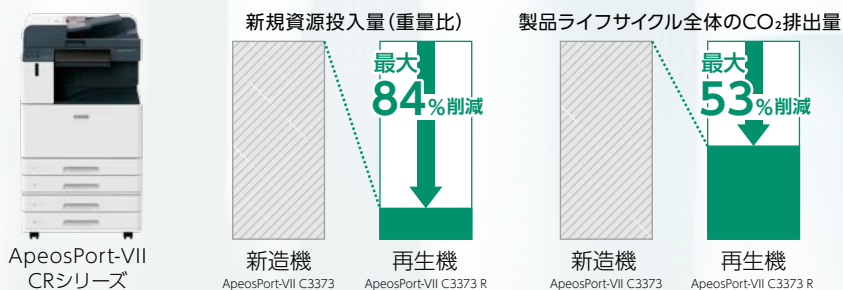
富士フイルムグループは、持続的に発展していくための経営の根幹をなす計画として、2030年度をゴールとするCSR計画「Sustainable Value Plan (サステナブル・バリュー・プラン) 2030 (SVP2030)」を策定。この計画の下、革新的

技術・製品・サービスの提供など事業活動を通じた社会課題の解決に取り組み、サステナブルな社会の実現に貢献する企業を目指しています。

環境・働き方

商品を通じた環境負荷低減(再生機)

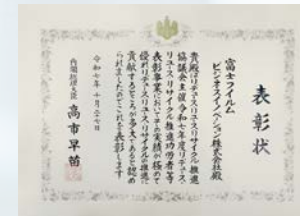
お客様のご使用時のCO₂排出量削減や資源循環につながる技術や機能の提供に加え、使用済み商品から所定の基準を満たす部品をリユースし、新品同等に再生した商品を提供することで、資源循環の促進へ貢献しています。



本商品は、富士ゼロックスブランド商品を再生したリコンディションモデル機です。Xerox、Xerox ロゴ、およびFuji Xeroxロゴは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。

資源循環分野で表彰を受賞

当社は昨年、再生機の製造・販売に関する取り組みにより、「令和7年度 資源循環技術・システム表彰」において最高位である「経済産業大臣賞」を受賞しました。さらに、四半世紀にわたり国内回収商品の「廃棄ゼロ(再資源化率99.5%以上)」を継続してきた取り組みが評価され、「令和7年度 リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」において、最高位の「内閣総理大臣賞」も受賞しています。今後も資源循環の促進に取り組み、より持続可能な社会の構築に貢献する企業を目指していきます。



体験型施設「Green Park FLOOP」

横浜みなとみらい事業所(神奈川県横浜市)では、環境問題や、当社の省エネ・資源循環など環境負荷低減技術をわかりやすく学ぶことができる体験型施設「Green Park FLOOP」を公開しています。お客様や市民の皆さまにご利用いただきながら、サステナブルな地球の未来について考える機会を提供します。

<https://www.fujifilm.com/fb/ja/about/initiatives/floop>



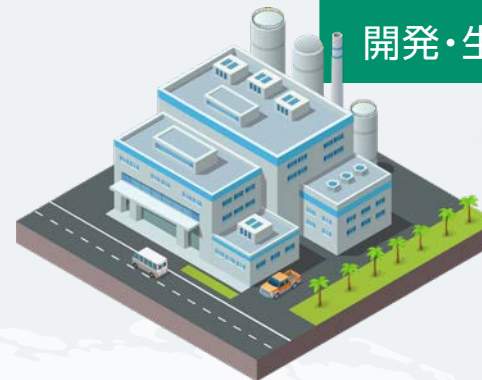
数字で見る 富士フイルムビジネスイノベーションジャパン

富士フイルムビジネスイノベーションジャパンは、国内248拠点を通じて全国のお客様へ価値をお届けするとともに、富士フイルムビジネスイノベーションのグローバルなネットワークと連携して、ビジネスの枠組みを拡大し続けています。

事業拠点



開発・生産拠点



※拠点数には富士フイルムビジネスイノベーション株式会社の拠点を含む

数字で見る 富士フイルムビジネスイノベーションジャパン

従業員一人ひとりが最大限の能力を発揮できるよう、性別を問わずワークライフバランスを推進し、柔軟な働き方を実現する環境作りに積極的に取り組んでいます。

女性活躍・仕事と育児の両立支援

育児休業後の復職率



100%

男性100%・女性100%

男女賃金格差（一般職）



87.3%

男性育児休職取得率



76.1%

人材育成・企業風土

エンゲージメント サーベイスコア



75%

離職率



2.02%

平均勤続年数



20.2年

会社概要

名称：富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社
本社：〒135-0061 東京都江東区豊洲2丁目2番1号
電話：(03)6630-8000(代表)
取締役社長：旗生 泰一
創立：2021年4月1日
資本金：5億円
社員数：9,849名(2026年3月)
事業所：本社 東京

主要支社・営業所
札幌、仙台、東京、横浜、名古屋、京都、大阪、
神戸、広島、福岡、沖縄ほか全国主要都市 約300カ所

取締役・監査役 2026年6月26日現在

取締役社長：旗生 泰一
取締役：浜 直樹
監査役：竹内 将人

執行役員 2026年6月26日現在

社長：旗生 泰一
常務執行役員：大谷 隆司
：菊池 史朗
：村田 耕一
：高階 宏太郎
執行役員：佐藤 敏之
：白石 葉子
：牧 宜史
：奈良 浩子



拠点一覧〈国内販売拠点〉

富士フイルムビジネスイノベーションジャパン販売拠点

【北海道・東北地域】

北海道支社
岩手支社
宮城支社
福島支社
青森営業所
秋田営業所
山形営業所

【関東地域】

茨城支社
栃木支社
群馬支社
埼玉支社
千葉支社
神奈川支社
公共支社
東京第一支社
東京第二支社
東京第三支社
東京西支社
山梨営業所

【中部地域】

北陸支社
新潟支社
長野支社
岐阜支社

静岡支社

愛知支社
三重支社
福井営業所

【近畿地域】

京都支社
大阪支社
兵庫支社
和歌山営業所

【中国・四国地域】

広島支社
岡山支社
山口支社
四国支社
鳥取営業所
島根営業所

【九州・沖縄地域】

福岡支社
長崎支社
熊本支社
鹿児島支社
佐賀営業所
大分営業所
宮崎営業所
沖縄営業所

県別特約店

株式会社テクノル(青森県)
富士フイルムBI秋田株式会社
富士フイルムBI山形株式会社
富士フイルムBI福井株式会社
ASMILE株式会社(和歌山県)
株式会社ケーオウエイ(鳥取県)
株式会社ミック(島根県)
株式会社ソアー(佐賀県)
富士フイルムBI大分株式会社
宮崎電子機器株式会社(宮崎県)
富士フイルムBI沖縄株式会社

地域販売店

富士フイルムBI山梨株式会社
富士フイルムBI奈良株式会社
富士フイルムBI愛媛株式会社

